



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：鈴木 東雄 幹事：坂本 佳友 発行：会報・広報委員会

第 2936 例会 (15号) 2014 年 10 月 16 日 (木) 曇

米山記念奨学会委員会担当卓話 SPEECH

「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会の目的と意義」



米山記念奨学会委員会
山野辺 倉 平 委員長

今月は会員の皆様に「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」の目的と意義について再認識していただき、さらなる協力をお願いする、米山月間となっています。

本日は「ロータリー米山記念奨学事業・豆辞典」2014 - 15 年度版に沿って話をさせていただき、その後、中国、台湾、モンゴル、ネパール、スーダン出身の米山学友（元奨学生）の活躍を紹介した DVD をみていただきます。

1 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会とは 「豆辞典 P. 1」

* 日本に在留している私費外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として、奨学金を支給して支援する民間の奨学団体です。

2 ロータリー米山記念奨学会のあゆみ 「豆辞典 P. 3-4」

* 1952 年東京 RC が米山梅吉氏の功績を記念して「留学生が平和を求める日本人と出会い、信頼関係を築くこと」を目的に始められた国際奨学事業が、多くのロータリアンから「日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業」と高く評価され、1957 年、国内ロータリークラブ全地区の合同事業に発展し 1967 年「財団法人ロータリー米山記念奨学会」に、また 2012 年には「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」として新たにスタートしました。

3 ロータリー米山記念奨学事業とは 「豆辞典 P. 5-6」

* 事業の使命
将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成すること。

* 事業の神髄

：世話クラブ、カウンセラー制度

奨学生一人ひとりに、地域のロータリークラブから世話クラブが選ばれ、さらにその会員の中からカウンセラーが付いて、奨学生との交流を深め、彼らの日本での生活が心豊かなものになるよう配慮されております。

・いわき分区では 1995 年度の韓国の李さん（いわき明星大学、世話クラブいわき内郷 RC）が初めて現在まで 40 名の奨学生を世話しております。

・いわき平 RC では 1997 年度韓国のチェさん（いわき明星大学）カウンセラー松本勇さん、2008 年度ミャンマーのダさん（東日本国際大学）カウンセラー松本勇さん、2010 年度中国のカンさん（いわき明星大学）カウンセラー関口武司さん、2012 年度ミャンマーのソータイさん（東日本国際大学）カウンセラー吉田仁平さんの 4 名の世話クラブとなっています。

：民間最大の国際奨学事業です。

現在の事業費は 12.4 億円で年間約 700 人の奨学生を採用し奨学金を支給しています。

：国際ロータリーの認める多地区合同活動

日本のすべての地区が関わる「多地区合同活動」として「ロータリー章典」の定めるすべての手続きを完了しています。

4 決算と財政 「豆辞典 P. 7-8」

* いただいた寄付は、すべて奨学事業のために使われます。2013 年度は個人平均寄付額（15,200 円）・特別寄付者割合（41.6%）と増加。2013 年度から奨学生採用数の引き下げ（800 人から 700 人）となるが、2013 年度の寄付金の増加に伴い 2015 年度から 720 人に増加（2530 地区 12 人から 15 人）。

* 2013 年度末の資産

基本財産 50 億円 奨学資金特別積立金 約 25 億円
流動資産他 約 5 億円 合計 80 億 900 万円

5 米山記念奨学会への寄付について 「豆辞典 P. 9-14」

* 寄付には「普通寄付」と「特別寄付」の 2 種類があります。

・普通寄付はクラブで決まった一人分の金額の会員数分の寄付 いわき平 RC では本年度は 5,000 円 / 一人
・特別寄付は個人寄付、法人寄付、クラブ寄付で表彰制度があります。

いわき平 RC では本年度個人寄付目標額は 1 万円 / 一人（月 1,000 円）（6 月第 2 週まで例会時に募金窓口を設けている）

* 全ての寄付金の税制優遇が受けられます。

6 米山学友の活躍 「豆辞典 P. 15-22」

* 巣立った学友は 18,104 人、多くの学友がアジアを中心に活躍しています。

* 米山学友会（元米山奨学生の会）国内では 31、海外では韓国、中国、台湾、タイ、ネパール、モンゴルの 6 つの学友会が活動しています。

7 地区別割当数 「豆辞典 P. 23-24」

* 寄付が増えると、地区で採用できる奨学生の数が増える。



2014~2015 年度
国際ロータリーのテーマ

「ロータリーに輝きを」

LIGHT UP ROTARY

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

8 奨学金プログラム

〔豆辞典 P. 25-26〕

* 5つのプログラムがあります。

プログラムを利用して現在、地区が推薦しているのは、

- ・東日本国際大学 ・会津大学 ・日本大学
- ・福島県立医科大学 ・福島大学
- ・郡山情報ビジネス公務員専門学校

・福島工業高等専門学校（高専専攻科）の7校です。

9 質問、資料、組織

〔豆辞典 P. 27-30〕

- * ローターリー米山記念奨学事業 豆辞典
- * ローターリーの友 よねやまだより
- * 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 ホームページ
- * よねやまメモ「豆辞典 P. 2」

◆司会：坂本幹事

〔点鐘・ロータリーソング（奉仕の理想）・
四つのテスト（新妻純男会員）〕



新妻純男会員

◆来賓・来訪ロータリアンの紹介

東邦銀行いわき営業部長 石井隆幸様

○東邦銀行 常務取締役 小暮憲一
会員あいさつ

今般の人事異動で、いわき営業部
駐在の常務取締役として、いわき担
当を続けることとなりました。いわ
き営業部長には白河支店長の石井が後任として着任
しました。石井がロータリークラブの会員となり
ます。着任以来、3年2カ月にわたり、大変、あり
がとうございました。引き続き、ご支援をお願い申
し上げます。



○石井隆幸様あいさつ

東邦銀行いわき営業部長に過日、
着任しました。旧平支店には平成 11
年から 17 年まで勤務しました。前任
の白河支店長の際に、白河ロータリ
ークラブにお世話になりました。引き続き、ロータ
リアンとして皆様と一緒に活動しますので、よろし
くお願い申し上げます。



★誕生祝

飯野光世さん（10月20日）

※会長・幹事が後日、届けることとしています。

◆会長挨拶ならびに報告



先週の観月例会は親睦活動委員会
の皆様の演出とご努力で盛り上が
り、感謝を申し上げます。また、福
島民報社の新聞協会賞の受賞、おめ
でとうございました。

10月も半ばを過ぎましたが、旧
暦の10月は神無月です。この呼び方は日本書紀の
頃から、あったようです。諸国の神様が10月には
出雲に集まるといふことで、諸国の神様がいなくな
るといわれています。実際には中世以降に、出雲の
神主さんがこのような話を広め、民間で信仰されて

きたようです。出雲は神在月ということ。神嘗
祭とか、あるいは、雷が無い月、あるいは新米でお
酒を造る月、蒸して醸すということもあるようです。
我々が神社にお参りに行きますと、神様がいない
わけではありません。

秋分の日を過ぎて感じますのは、日が短くなった
ことです。10月は、ひと月で40分位、日の入りが
早くなるといわれ、秋の心細さを感じます。その一
方で、野山が紅葉が変わり、いい季節になりますの
で、お体に無理をしないように過ごし、いい秋を迎
えて頂きたいと思います。

◆幹事報告

○骨髄バンクより、11月14日（金曜）に開催されるチャ
リティーコンサートのチケットが届きました。昼の部
5枚、夜の部5枚で、1枚3,000円です。ご協力をお願
い致します。

○郡山ロータリークラブより会報が届きました。

委員会報告

◆出席委員会（代理・松崎倫久会員）

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
10月16日	51名	24名	—

◆ロータリー財団委員会（代理・山野辺倉平会員）

越智正典さん、阿部弘行さん。 以上、2件

◆米山記念奨学会委員会（山野辺倉平委員長）

新妻純男さん、山野辺倉平さん、薄井親一郎さん、
阿部弘行さん、越智正典さん、佐々木芳弘さん。

以上、6件

スマイルボックス 13件（次号以降に掲載致します）

★本日の例会案内 10月23日（木）PM12:30～

会員卓話 江尻 義久会員

お食事メニュー＝茸と野菜の餡かけうどん 炊き込み御飯

★次回の例会案内 10月30日（木）PM12:30～

会員卓話 越智 正典会員

お食事メニュー＝ちらし寿司